



# 園だより

平成 30 年 10 月発行

合志こども園 園長 松岡 貴子

実践報告会、ご参加ありがとうございます。

先日はお忙しい中、日程調整をして報告会へご参加頂きありがとうございます。子ども達を真ん中に家庭と園とが共に関わっていく、同じ方向を向いていることが子どもたちにとって何よりの環境だと考えています。

今後とも学園の教育、保育への  
ご理解・ご協力を宜しくお願い致します。

～こども園 職員一同～



朝夕少しずつ冷え込むようになってまいりました。園庭の「はなみずきやモミジバフウ」の葉も色付きはじめたり、ほのかに漂っていた「金木犀」の甘い匂いに秋の深まりを感じるようになってきました。2学期になり大きな行事に向かって、友だちと力を合わせる経験したことで、子ども達は自信や達成感を持つことが出来ました。“やればできる”【自己肯定感を持った自立】という自信が子ども達の笑顔に溢れていました。

目標に向かって取り組む事は、特別な活動に限らず、日々の取り組みにも見ることが出来ます。話を聞くにはどうしたらいいか？今何をすべきか？等一人一人が考え、時には、友だち同士教え合う姿も見られます。判断して行動が出来ることは、問題にぶつかったとき解決策を見つけようとする力【問題解決力】に繋がっていきます。色々な方法を見つけ、やってみることで成果を得、次への探求心の芽生えにつながり【体験の重視】体験のスパイラルが形成されていきます。各クラスでは行動の意味や、なぜ必要なのか等をいつも問いかけ、一緒に考えて行動することを大切にしています。

3歳児さんは覚えた事を即実践する事を楽しんでおり、先日英語で語りかけてくる子ども達に戸惑ってしまいました。10月の英単語に「園長先生」という単語がはいっておりクラスで取り組んでいくうちに言えるようになった子ども達が呼びかけてくれたようです。新しい刺激を楽しみ、友だちと取り組んでいくことで、より達成感を味わっている笑顔が輝いていました。何でも吸収していく子ども達の興味関心を深めていける活動を各クラス展開していきます。「やりたい！」気持ちを高め合い、考え合うことで、より内容深い取り組みとなっています。【活動のPDCA】子ども達との会話をとおして、保護者の皆様も一緒に体験してみてください。子どもの世界はとても面白いですよ。

## 保護者アンケート結果から

先日、熊本県より依頼がありました、家庭アンケート提出ご協力ありがとうございました。早速集計し県へ報告させて頂きました。結果を見てみますと、「朝ごはんを食べる100%」という結果が何より嬉しいものでした。出勤前の忙しい朝にきちんと朝食をとる習慣を持ってもらっていることは、一日の活力につながり、意欲を持って園生活を送ることが出来ます。また、朝から食べる事は脳へのエネルギーを送ることにつながります。これからも大切な朝食の時間を親子でとっていきましょう。

就寝時間については、ほとんどの年齢において21時前後に就寝しているご家庭が多いようですが、家族の時間に合わせて遅くなってしまうご家庭もあるようです。しっかり睡眠をとることは、乳幼児期にはとても大切ですので、遅い傾向がみられるご家庭は「まず子どもの就寝確保」に努めていただくようお願い致します。また、時間が遅くなる要因にテレビやゲームの時間も関係しているようです。2歳児以上で1日2時間以上視聴割合が30%近く見られます。視聴に当てている時間を「親子のえほんタイム」に置き換え就寝に向けた環境作りにあててみてはいかがでしょうか。保護者の皆様もホッと息つくひと時となり、明日の活力につながっていくことを望んでいます。

## ほけんだより



### 下痢をしている子どもが増えています!!

季節の変わり目に体調を崩し始めている子どもが増えています。鼻水や咳、中でも特に「下痢」の症状が多く、園でも閉園後<次亜塩素水を散布>し流行しないよう対応しています。下痢はお腹の調子だけでなく、「脱水症状を引き起こす」「おしりかぶれ」と色々な症状が重なってしまいます。「今日は大丈夫だったから」と様子を見ていくことも必要ですが、低年齢児は状態を伝えられないことで、ひどくなる事の要因にもつながってしまいます。

長引かせない事が、子どもの体調管理には必須です。  
病院への受診での対応をよろしくお願い致します。



《園内流行予防へのご協力をお願い致します。》